

【古民家改装作業に参加しました】

12月3日、この日は12月とは思えないほど天候に恵まれて暖かい日でした。そんな中黒田で行われた古民家の改修作業ワークショップに参加してまいりました。当日は子どもと大人を含めて約20名ほどが参加していました。最初に参加者同士の自己紹介。この取組をネットで見つけたという人が多く、大阪や兵庫から来られている方もいました。まずは畑作業、といってもねぎの畝を土に植え付ける作業。自分自身畑作業などはあまりした事はありませんし、農作業らしくない軽作業の部類に入ると思いますが、陽気のもと土にかがんでする作業はなんとも懐かしい気分になりました。おそらく小学生の頃に授業でした芋掘り以来だったからでしょうか。意外にも楽しく集中して作業していました。その後はいよいよ古民家の改修作業。使っていない古い道具を出したり、古くなった梁や障子を綺麗にしたり参加者同士でお話しながらの楽しいワークショップでした。用意して頂いたお昼ご飯がとても美味しく、参加者の中にはこれが食べたいからまた参加します、という方もおられました。



かがやき 新聞 一月号

京都市役所 文化市民局 地域自治推進室

京都市北部山間かがやき隊 京北担当

菅本 千尋

お問い合わせ(右京区役所 京北出張所)

電話(075)852-1811

E-mail suadc132@city.kvoto.lg.jp

【初雪】

12月16日、この日は今年初めての雪が降りました。朝起きると一面の雪景色。積雪量としては5~10センチ程度とそんなに多くなかった日でした。都市の暮らしでは四季というのはなかなか感じられないのかもしれませんがこんな風に季節によって風景が変わるのも田舎で暮らす楽しみ方なのかもしれません。と上手にまとめて言いたい所ですが実際には雪が多いと交通網やガス、水道、電気などのライフラインに影響します。山間地域は山の間を抜けている道路が多いため倒木などがあれば道が通行止めになることもありますし、運転にも気を付けなければスリップして事故にも繋がります。自分自身もそれほど雪の積もる地域出身ではないので、これからの京北の冬の時期は雪に十分注意して運転したいと思いました。



北山杉に積もった雪景色も
綺麗ですが。倒木が心配です

